

平成30年度

公益財団法人新宿未来創造財団 第2回理事会

議事録(議論内容)

※参考資料

平成30年11月19日

○永木理事長 それでは、ただいまから平成30年度第2回公益財団法人新宿未来創造財団理事会を開会いたします。

これより議事に入ります。

まず、議案第9号、「平成30年度第2回評議員会の招集について」を議題に供させていただきます。事務局の説明をお願いします。

(資料に基づく説明省略)

○永木理事長 何かご質疑はありますでしょうか。特にご質問がないということで質疑を終了させていただきます。議案第9号を原案どおり決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○永木理事長 ありがとうございます。異議なしと認め、議案第9号は原案どおり決定いたします。

○永木理事長 次に、議案第10号、「平成30年度上半期事業執行状況及び資金運用業務状況報告について」を議題に供させていただきます。事務局の説明をお願いします。

(資料に基づく説明省略)

○永木理事長 事務局の説明は終わりましたが、引き続きまして上半期の資金運用状況につきまして、名倉監事よりご報告をお願いいたします。

○名倉監事 それでは、平成30年度の上半期資金運用業務状況報告をさせていただきます。

公益財団法人新宿未来創造財団資金運用規程第9条第3項におきまして、理事会は少なくとも年2回、または必要に応じて監事から資金運用業務状況について報告を受けるものとする規定されております。これに基づきまして、平成30年度上半期資金運用業務状況についてご報告をさせていただきます。

去る10月26日、監事3名により、現在運用中の定期預金及び投資有価証券の資金につ

いて、資金運用執行責任者による業務状況報告のほか残高証明書等に基づきまして、その運用状況を確認いたしました。その結果、規定に則り適切な資金運用業務が行われていることを認めます。

○永木理事長 ありがとうございます。

それでは、質疑に入らせていただきます。ご質問のある方はお願いします。

○酒井理事 3点あります。

1点目は、お礼です。小学生を中心とした魅力のある様々な事業を多くやっていただき、本当にありがとうございます。子どもたちは、喜んでいると思います。

次は情報提供です。伊那市から新宿区の小・中学校の卒業生にアストロメリアという花を贈っていただきました。その返礼として漱石山房のクリアファイルを区で購入して、伊那市の入学者にお配りしました。今後もぜひミュージアムショップで商品開発をお願いをしたいと思います。

3点目は質問ですが、コズミックでの貴重品ロッカーなどでセキュリティ対策を強化したとのことですが、何か事件があったのでしょうか。

○桑島スポーツ課長 残念なことですが、コズミックセンターで昨年度と今年度、地下プールの更衣室のロッカーがバールのようなもので開けられ、ロッカー内のお金が盗られるという事件がありました。その対策として今年度、プールのロッカーを新しく強化プラスチック製にし、さらに貴重品ロッカーを増設しました。貴重品は、この貴重品ロッカーになるべく入れていただくようお客様に声かけをしているところです。

○加賀美副理事長 何回かプールの更衣室のロッカーが壊されて盗難事件に遭ったということですが、例えば「防犯カメラで監視中」などの、表示は館内で行っていますか。

○桑島スポーツ課長 「防犯カメラ監視中」という表示については、もともと盗難が起こる前から館内に貼っています。今年度は、新たに防犯カメラ1台を地下1階に増設しまして、さらに「職員巡回中」という貼り紙も貼って、セキュリティの強化を図っています。

○加賀美副理事長 漱石山房記念館についてですが、本当に限られた財源の中で、財団は一生懸命運営していると思います。いろいろいわれなき中傷などあるかもしれませんが、自信を持ってやっていただきたいと思ひますし、私も区の部長として、そういうことに対しては、厳格に反論をしていきたいと思ひております。

○鈴木漱石山房記念館担当課長 いろいろとお騒がせしており、ご心配いただきましてありがとうございます。

私どもの記念館で何か不祥事があつたなら、それは率直にお詫びをしなければいけないところですが、準備過程でさまざまな手違いも含めて生じていたということが、今回明らかになってきたというのが実情でございます。当館が、何か起こしたということではないのですが、そういったこともあり得るということを肝に銘じて、今後ともきちっとした管理運営をしていきたいと思ひます。

○名倉監事 そのことに関連して、先日区長選挙が終わりましたが、ある候補者が、漱石山房記念館で借りた資料が紛失しているということを堂々と記事にしていました。これは事実なんですか。事実であれば経緯を説明していただくか、事実無根であればしっかりと抗議したほうが良いと思ひます。

○佐藤事業担当事務局次長 お尋ねの漱石山房記念館の資料紛失の件ですが、この紛失したというのは、平成23年に区で漱石山房復元の報告書を作成するために神奈川近代文学館から借用した物の一部が返却できなかつたというもので、漱石山房記念館が紛失したということではございません。

資料の返却に関しては、先方からのご指摘で、昨年10月に判明しました。それを受けて区で調査を行い、今年の4月25日付で報告書を作成し、6月にお詫びして、先方のほうからは賠償や弁償という形は取らないということでご了承いただいたと聞いております。

なお、未返却となつた8点の資料は、基本的には複写したもので、電子データは返却しており、紙焼きのものと複写できるフィルムを8点紛失したということで、いわゆる所蔵資料ではないということをおし添えます。

以上です。

○加賀美副理事長 この件は、漱石山房記念館が設立する前の準備段階における区と神奈川近代文学館とのやりとりでの出来事ですので、漱石山房記念館が開館して以降の運営とは関係がないことです。あくまで区のほうのやりとりで生じた話であるということをご理解いただきたいと思います。

○小林理事 先ほどもご報告いただきましたイルカのコンサートですが、実は私も行くつもりでしたが、例の台風の影響で電車を動かなくなるということが予告されたため、結局行きませんでした。

今後も天候の関係で交通機関に影響が出て、行こうかどうしようか迷うケースが出てくると思います。その時に来場を迷っている人に対して、何か工夫いただけるとありがたいなと思います。

○岡崎事務局次長 このイルカコンサートに関しましては、電車がまだ動いている間にお客様に帰っていただけるよう終演の時間を少し早め、できるだけ影響が少ない形で開催しました。ただ、今後も一定の判断材料が必要かと感じていますので、検討し整備していきたいと思っております。

○小柳事務局長 今の補足でございますが、今回のことを踏まえて、JR東日本も少し考え方を変えて、前日の夕方までには、運行停止の計画を発表するという話になっています。今回のコンサートは、当日の朝に実施するかしないかを当財団のホームページで公式に表示するという周知してしました。その時点では、まだ運行停止の話はなかったので実施すると判断しましたが、今後はそのようなことが事前にわかれば、当日朝の時点でホームページ等でお知らせしたいと考えています。

○永木理事長 よろしいでしょうか。

それでは、特にご発言がなければ質疑を終了させていただきまして、議案第10号を原案どおり決定するというご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○永木理事長 ありがとうございます。異議なしと認め、議案第10号は原案どおり決定いたします。

○永木理事長 次に、議案第11号、「平成30年度事業計画及び収支予算の補正について」を議題に供させていただきます。事務局の説明をお願いします。

(資料に基づく説明省略)

○永木理事長 何かご質疑はありますでしょうか。特にご質問がないということで質疑を終了させていただきます。議案第11号を原案どおり決定することにご異議ございませんでしょうか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

○永木理事長 ありがとうございます。異議なしと認め、議案第11号は原案どおり決定させていただきます。

以上で全ての議案の審議は終了させていただきます。

○永木理事長 それでは、以上をもちまして本日は閉会とさせていただきます。どうもありがとうございました。

<以下、報告事項等は省略>